

東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（１号館切替所等）工事

図面番号	図 面 名 称	縮尺(A1)
E　－　01	表紙・図面リスト	－
特　－　01	特記仕様書	－
E　－　02	配置図・案内図	1/1200
E　－　03	（改修前）特別高圧・高圧系統図	－
E　－　04	（改修後）特別高圧・高圧系統図	－
E　－　05	（改修前）1号館切替所・1号館電気室 単線結線図	－
E　－　06	（改修後）1号館切替所・1号館電気室 単線結線図	－
E　－　07	（改修前・改修後）1号館切替所・１号館電気室機器配置・配線図	1/50
E　－　08	（改修後）1号館切替所・1号館電気室 幹線 1階配線図・ 1号館切替所 受変電設備 機器姿図	1/30・50
E　－　09	（改修前）7ドミストレーション棟 受変電設備 単線結線図	－
E　－　10	（改修後）7ドミストレーション棟 受変電設備 単線結線図	－
E　－　11	（改修後）7ドミストレーション棟 受変電設備 機器配置図	1/100
E　－　12	（改修前・改修後）2号館 電気室配線図	1/50
E　－　13	（改修前・改修後）11号館切替所・11号館電気室 機器配置図・配線図	1/30・50
E　－　14	（改修前・改修後）ファカティハウス 幹線 B1階配線図	1/100
E　－　15	（改修前・改修後）講堂 幹線 1階配線図	1/30
E　－　16	（改修前・改修後）第一体育館 幹線 1・2階配線図	1/100
E　－　17	（改修前・改修後）キャンパ`スラザ` 幹線 1階配線図	1/100
E　－　18	（改修前・改修後）情報教育棟 幹線 1階配線図	1/100
E　－　19	（改修前）特高受変電室・数理科学研究棟 B1階配線図	1/100
E　－　20	（改修後）特高受変電室・数理科学研究棟 B1階配線図	1/100
E　－　21	（改修前・改修後）15号館 受変電設備 単線結線図・機器配置図	1/100
E　－　22	（改修前）15号館 幹線 B1階配線図	1/100
E　－　23	（改修後）15号館 幹線 B1階配線図	1/100
E　－　24	（改修前・改修後）15号館 幹線 1階配線図	1/100
E　－　25	（改修前・改修後）16号館 幹線 B1階・1階配線図	1/100
E　－　26	（改修前・改修後）18号館 幹線 B1階配線図	1/100
E　－　27	（改修前・改修後）学生会館 切替所 幹線 B1階配線図	1/50
E　－　28	（改修前）構内配電線路	1/1000
E　－　29	（改修後）構内配電線路	1/1000
E　－　30	掘削断面図	－

概要図

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長 環境課		
	東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務（高圧切替所更新等）（実施設計）		東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（１号館切替所等）工事				
			図面名称		縮尺	年度	図面番号
	一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲		表紙・図面リスト		A1：NS A3：NS	R 8	E-01
	印 。 。 。						

東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事

I 工 事 概 要

1. 工事場所

東京都目黒区駒場3丁目8番1号（東京大学構内）

2. 完成期限

令和 9 年 3 月 3 1 日（水曜日）

3. 建物概要

建 物 名 称	1号館	15号館	7号館	11号館		屋外
工 種	模様替	模様替	模様替	模様替		
構 造	RC造	RC造	RC造	RC造		
階 数	地下1階/地上4階	地下1階/地上7階	地上3階	地上3階		
建築基準法による	建築面積 (㎡)	2564.27	1062.64	1657.49	885.10	
	延べ面積 (㎡)	6107.97	6468.72	4763.38	1658.30	
消防法施行令別表第一の区分	7項	7項	7項	7項		
改 修 面 積 (㎡)						
備 考						

4. 工事種目（●印の付いたものが対象工事種目）

建物別及び屋外	工	事	種	別	
工 事 種 目	1号館	15号館	7号館	11号館	屋外
● 電灯設備	一式				
○ 動力設備					
○ 電気自動車用充電設備					
○ 電熱設備					
○ 雷保護設備					
● 受変電設備	一式	一式	一式	一式	
○ 電力貯蔵設備					
○ 発電設備					
○ 構内情報通信網設備					
○ 構内交換設備					
○ 情報表示設備					
○ 映像・音響設備					
○ 拡声設備					
○ 誘導支援設備					
○ テレビ共同受信設備					
○ 監視カメラ設備					
○ 駐車場管制設備					
○ 防犯・入退室管理設備					
○ 火災報知設備					
○ 中央監視制御設備					
● 構内配電線路					一式
○ 構内通信線路					

5. 指定部分

○ 無 ○ 有 対象部分（ 年 月 日 ）

6. 概成工期

○ 無 ○ 有 令和 年 月 日（ 曜 日 ）

（第1編1.1.2）、〔第1編1.1.2〕

II 工 事 仕 様

1. 共通仕様

（1）東京大学工事請負契約要領別記第1号工事請負契約基準、現場説明書、図面 校及び本特記仕様書 校によるほか、●印の付いたものを適用する。

● 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。）

● 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「改修標準仕様書」という。）

● 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準図」という。）

● 工事写真撮影要領（令和5年9月）

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。

なお、機械設備工事の特記仕様書は（ ）図、建築工事の特記仕様書は（ ）図による。

2. 特記仕様

（1）本特記仕様書の表記

1）項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

2）項目に記載の〔第 編 . . . 〕内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

3）項目に記載の〔第 編 . . . 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

項 目	特 記 事 項																				
○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 <div>○ 風圧力 風速（V0= m/s） 地表面粗度区分（ ○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ ） ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表（ ）</div>																				
● 電気保安技術者（第1編1.3.2）〔第1編1.3.2〕	この工事現場に下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。 <table><thead><tr><th>項 目 名</th><th>電気保安技術者</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>3. 第1種電気工事士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者</td><td>○</td></tr><tr><td>5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者</td><td>○</td></tr><tr><td>6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者</td><td>○</td></tr><tr><td>7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>8. 第2種電気工事士の資格を有する者</td><td>○</td></tr><tr><td>9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者</td><td>○</td></tr></tbody></table> 工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。	項 目 名	電気保安技術者	1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	○	2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○	3. 第1種電気工事士の資格を有する者	○	4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	○	5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	○	6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	○	7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○	8. 第2種電気工事士の資格を有する者	○	9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	○
項 目 名	電気保安技術者																				
1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	○																				
2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○																				
3. 第1種電気工事士の資格を有する者	○																				
4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	○																				
5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	○																				
6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	○																				
7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○																				
8. 第2種電気工事士の資格を有する者	○																				
9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	○																				
● 施工条件（第1編1.3.3）〔第1編1.3.3〕	停電を伴う工事は、原則 受変電設備の年次点検（12月第1日曜日 9:00～17:00）に合わせて実施すること。																				

項 目

特 記 事 項

● 電源周波数

● 50Hz ○ 60Hz

発生材の処理は、下記による。

（1）引渡しを要するもの

1）品 名

2）引渡し先

3）集積場所

4）集積方法

（2）特別管理産業廃棄物

1）品 名

2）処理方法

（3）現場において再利用するもの

1）品 名

2）使用場所

（4）再生資源化するもの

1）品 名 アスファルト、コンクリート塊

（5）その他の発生材

1）品 名 配電盤、ケーブル類等

2）処理方法 法令に基づき適正に処分

○ 環境への配慮（第1編1.4.1）〔第1編1.4.1〕

（1）本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和7年1月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

（2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。

① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。

② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。

③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジノールブチル及びフタル酸ジノールエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が添加されていない材料を使用する。

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

（2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し、監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。

① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。

② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。

③ 安定的な供給が可能であること。

④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機 材 名
LED照明器具（一般屋内用に限る）
照明制御装置
可変速駆動インバーター装置
分電盤
制御盤
キュービクル式配電盤
高圧スイッチギヤ（CW）＊
高圧スイッチギヤ（PW）＊
高圧交流遮断器
高圧進相コンデンサ
高圧逆流ヒューズ
高圧負荷開閉器
高圧変圧器（特定機種）
交流無停電電源装置（常時インバータ給電方式（簡易形）を除く。）
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）
監視カメラ装置
中央監視制御（監視制御装置）

注 ＊ JIS C 62771-200による高圧スイッチギヤ（図●～●）を含む。

JIS C 62771-200による高圧スイッチギヤの製造業者等は、上記（2）①～⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。

ただし、JEM14251による高圧スイッチギヤ（CW）/（PW）【＊を付した機材名を記載】について上記（2）①～⑥すべての事項を評価されたことを示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、「①品質及び性能に関する試験データを整備していること。」を除き、証明となる資料等の提出を省略することができる。

監督職員が行う機材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。

機 材 名	検 査	試 験	摘 要

● 事前調査

調査項目（ ● 既存資料調査 ● 石綿事前調査（貸与資料 ○有 ●無 ））
調査範囲（ ○ 図示 ○ ）
調査方法（ ○ 図示 ○ ）

はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、下記による。

● 走査式埋設物調査 ● 放射線透過検査

下記の施工部分は監督職員の施工の検査、施工の立会及び施工検査に伴う試験を受けるものとする。

施 工 部 分	検 査	立 会	試 験	摘 要

● 施工調査〔第1編1.5.1～3〕

● 既存躯体への穿孔〔第1編2.12.3〕

● 施工の検査等
施工の検査に伴う試験施工の立会い等（第1編1.5.3～5）〔第1編1.6.4～6〕

項 目

特 記 事 項

● 完成時の提出図書（第1編1.7.1～3）〔第1編1.11.1～3〕

工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。

名 称	体 裁 等
● 完 成 図	CADデータ（電子納品）及び電子データ
● 〃	原因 ●A1版（ 1部） ○A3版（ 部）
● 〃	複写図 製本（A4版黒厚紙表紙金文字入り）（ 3部）
● 〃	複写図 仮製本 ○A1版（ 部） ●A3版（ 3部）
● 施 工 図	CADデータ（電子納品）及び電子データ
※ 機器完成図・説明書	●紙媒体（ 2部） ●電子データ
※ 各種試験成績書	●紙媒体（ 2部） ●電子データ
※ 保守点検受領書	●紙媒体（ 2部） ●電子データ
※ 官公署等届出書類	●紙媒体（ 2部） ●電子データ ●原因（別冊）
● 負荷設備台帳	○紙媒体（ 1部） ●電子データ
● 工 事 写 真	●紙媒体（ 1部） ●電子データ

※印の紙媒体は完成図製本と一緒に製本してよい。電子データはPDF形式とする。

電子納品は次による。

（1）貸与する設計図CADデータの著作権者名：東京大学 ファイル形式：JWW
貸与条件：貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図作成のため以外に使用しないこと。

（2）電子納品の対象は上記によるほか、監督職員と受注者で協議を行う。

（3）電子成果品は、提出前にウイルス対策を実施したうえで監督職員に提出する。

（4）提出方法及びファイル形式は以下による。

CADデータ：リジナル、JWW、DXF及びPDF 提出方法：CD又はDVD等に保存し、2部提出する。
その他の提出図書、体裁については監督職員の指示による。

● 石綿含有材料の事前調査〔第1編1.8.2～3〕

○ 足場その他〔第1編2.2.2〕

● 発生残土の処理（第2編2.2.1）〔第1編2.3.1〕

● 耐震施工（第2編2.1.13）〔第2編2.1.14〕

工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有材料の事前調査を行う。

○ 別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。（ 図参照 ）
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(1)手すり据置き方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行う。

● 埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷均しとする。
○

設備機器の固定は、施設の種類並びに機器の種類、重要度及び設置箇に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損などが生じないようにする。

①設計用水平地震力
機器の重量〔kN〕に、地域係数（1.0）及び設計用水平震度を乗じたものとする。
特記なき場合は、設計用水平震度は、次による。
なお、免震構造等により建築物の時刻応答解析が行われる場合は別に定めるものを使用すること。
設計用標準水平震度

機 器 種 別	● 特定の施設	○ 一般の施設			
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
地階・1階	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
・水槽類には燃料小出タンクを含む。
● 配電盤 ○ 発電装置（防災用） ○ 直流電源装置
○ 交流無停電電源装置 ○ 交換装置 ○ 自動火災報知受信機
○ 中央監視制御装置 ○

②設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

（ ）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。

最大電力500〔kW〕以上の場合においても、電気工事士法（昭和35年法律第139号）に基づく有資格者により施工を行う。

露出配管の仕上げは次による。

屋外 ● 厚鋼電線管は、溶融亜鉛めっき仕上げ着量300g/㎡以上のもとする。
○ 塗装あり（場所： ）
屋内 ○ 塗装なし
○ 塗装あり（場所： ）

フラッシュプレートは、図面に特記なき場合、（ ● 金属製（ステンレス、新金属を含む） ○ 樹脂製 ）とする。

EM-高圧架橋ポリエチレンケーブルは、JCS 4395「6600V 架橋ポリエチレンケーブル（3層押出型）」によるものとする。

項 目

特 記 事 項

● 電線の色別（第2編2.1.3）〔第2編2.1.4〕
導電部（第3編1.1.4）〔第3編1.2.2〕

配線及び主回路の導体の色別は、次による。

● 標準仕様書による。
● 次にによる。

電気方式	第1相	第2相	第3相	中性相	
高圧	三相3線式	赤	白	青	
低圧	三相3線式	赤	接地側 白	黒	
三相4線式	赤	青	黒	白	
単相2線式	赤（青）	接地側 白			
単相3線式	赤	青		白	
直流2線式	青	白			

（1）分岐回路の色別

（2）発電回路の第2相

（3）切替回路の2次側

（4）漏電遮断器回路の接地

分岐前の色別による。
接地側の電線の色は黄色とする（無停電回路含む）。
規定しない。
専用接地極とした時の接地線は、監督職員と協議し、一般接地線と色別を区別する。

共通事項

配線（1）～（4）による。
ア）左右の別は、左からとする。
イ）上下の別は、上からとし、直流2線式は、下からとする。
ウ）遠近の別は、近いほうからとし、直流2線式は、遠いほうからとする。

備考

（a）配電盤類については、次による。

（1）左右、遠近の別は、各回路部分における主となる開閉器の操作側又はこれに準ずる側から見た状態とし、分電盤類による。
（2）三相回路又は単相3線式回路より分岐する回路は、分岐前の色別による。
（3）三相交流の相は、第1相、第2相、第3相の順に相回転するものとする。

（b）屋外架空配線の色別は、本表によらなくてよい。
（c）接地線の色別は、監督職員の承諾を受けること。
（d）改修工事においては既存設備の色別を確認し、上記の色別と異なる場合は監督職員と協議すること。

外部ネットワークと接続する制御システム
○ あり（対象設備 ） ○ なし
外部ネットワークと接続する箇所の不正アクセス防止対策
○ ファイアウォール ○ 総合脅威管理（UTM）
盤・キャビネットの錠の鍵
○ 製造者の標準鍵
○ 錠の指定あり
対象機器（○ 分電盤 ○ 制御盤 ○ 変圧器 ○ 端子盤 ○ 通信キャビネット ○ ）
図面に特記なき場合は、表－1「機器標準取付高さ」による。
図面に特記なき場合は、表－2「接地極一覧表」による。
図面に特記なき場合は、工事区分表による。

○ 監視・制御システムのサバールティ

○ 機器取付高さ

○ 接地極

○ 他工事又は他工種との取り扱い

表－1 機器標準取付高さ

名 称	測 点	取付高〔mm〕	名 称	測 点	取付高〔mm〕
電 検算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	時 計	壁掛形	視時計
力 引込開閉器	地上～中心	1,800～2,200	計 子時計	床土～中心	1,400（上限1,900以下）
分電盤	床土～中心	1,400（上限1,900以下）	拡 声	壁付	天井高×0.9
スイッチ	床土～中心	1,300	壁掛形スピーカ	床土～中心	天井高×0.9
スイッチ（バリアフリー用）	床土～中心	1,100	情報・出退表示盤	床土～中心	天井高×0.9
コンセント（一般）	床土～中心	300	壁付発信機	床土～中心	1,300
コンセント（和室）	床土～中心	130	マルチチャイム	床土～中心	2,300
コンセント（台上）	台上～中心	150～200	壁付押しボタン（一般）	床土～中心	1,300
コンセント（車椅子用）	床土～中心	900			
ブラケット（一般）	床土～中心	2,100～2,300			
ブラケット（踊場）	床土～中心	2,000～2,500			
ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	130			
			誘導支援		
			外部受信用インターホン（子機）	標準図による	
			壁付インターホン（上記以外）	床土～中心	1,300
			壁付押ボタン（バリアフリー用）	床土～中心	900、（400）
壁掛形制御盤	床土～中心	1,400（上限1,900以下）	テレビ	床土～中心	1,400
動力 開閉器箱	床土～中心	1,500	機器収容箱（EPS）	天井下～上端	（上限1,900以下）
制御用スイッチ	床土～中心	1,800	テレビ端子（一般）	床土～中心	300
雷 試験用接続端子箱	床土～下端	800	テレビ端子（和室）	床土～中心	130
保護			受信機・防災復旧機連動制御盤	床土～操作部	800～1,500
受 接地端子箱	地上、床土～下端	500	機器収容箱	床土～操作部	800～1,500
変 発信機			自動火災報知	床土～中心	800～1,500
電 警報ベル			表示灯	床土～中心	2,300
発 給油口ボックス	地上～注油口	1,000	天井面～中心	天井高～300（壁付の場合）	
電 端子盤（室内）	床土～下端	300（上限1,900以下）	ガス検知器（都市ガス用）	床土～上端	300
構内交換	集合保安器箱	天井下～上端	ガス検知器（液化石油ガス）	床土～上端	300
	壁付電話用アウトレット	300	接地極埋設標	地上～中心	600

表－2 接地極一覧表

接地の種類	記 号	接地抵抗	接地極の規格・数量
○ 共同接地	E A ・ D	10 Ω 以下	
○ 共同接地	E A ・ C ・ D	10 Ω 以下	
○ A 種	E A	10 Ω 以下	
○ B 種	E B	Ω 以下	
○ C 種	E C	10 Ω 以下	
○ D 種	E D	100 Ω 以下	
○ 漏電遮断器回路用	E D（E L B）	100 Ω 以下	
○ 高圧避雷器用	E L A	10 Ω 以下	
○ 交換装置用	E t	10 Ω 以下	
○ 通信用（10 Ω）	E A t	10 Ω 以下	
○ 通信用（100 Ω）	E D t	100 Ω 以下	
○ 電話引込口の保安器	E L t	100 Ω 以下	
○ 測定用	E O		

概要図

共通事項

業務名称

東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務（高圧切替所更新等）（実施設計）

印

図面名称

特記仕様書

図面番号

特E-01

東京大学

施設部長

環境課

年度

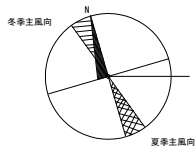
R 8

縮尺

A1：NS
A3：NS

図面番号

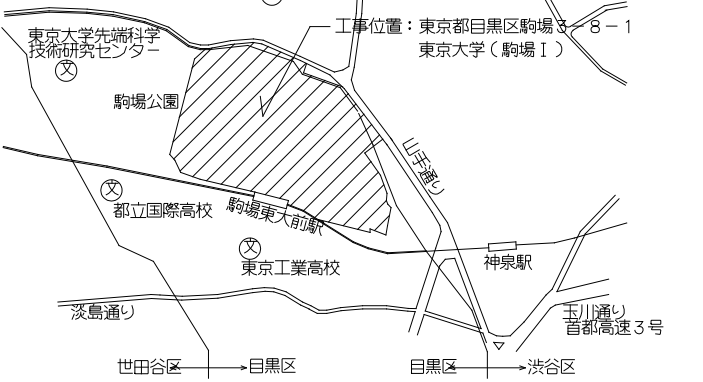
特E-01



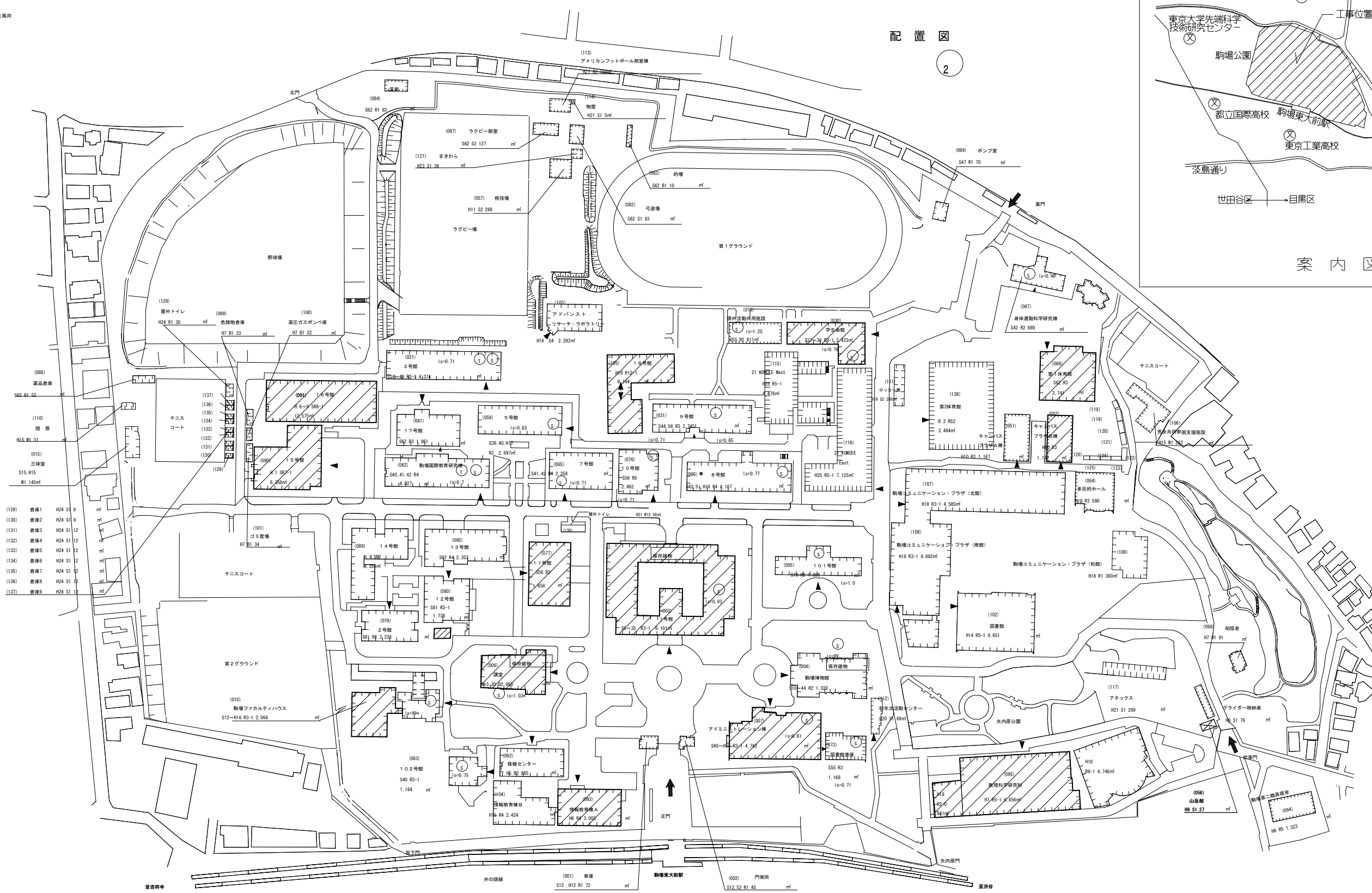
夏季主風向

配置図

2




案内図



配置図

概要図

：本工事建物

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長 環境課		
	東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務 （高圧切替所更新等）（実施設計）		東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事		東京大学 The University of Tokyo		
	 株式会社 総合設計計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲		印 。 。 。	図面名称 配置図・案内図	縮尺 A1：1/1200 A3：1/2400	年度 R 8	図面番号 E-02

凡例

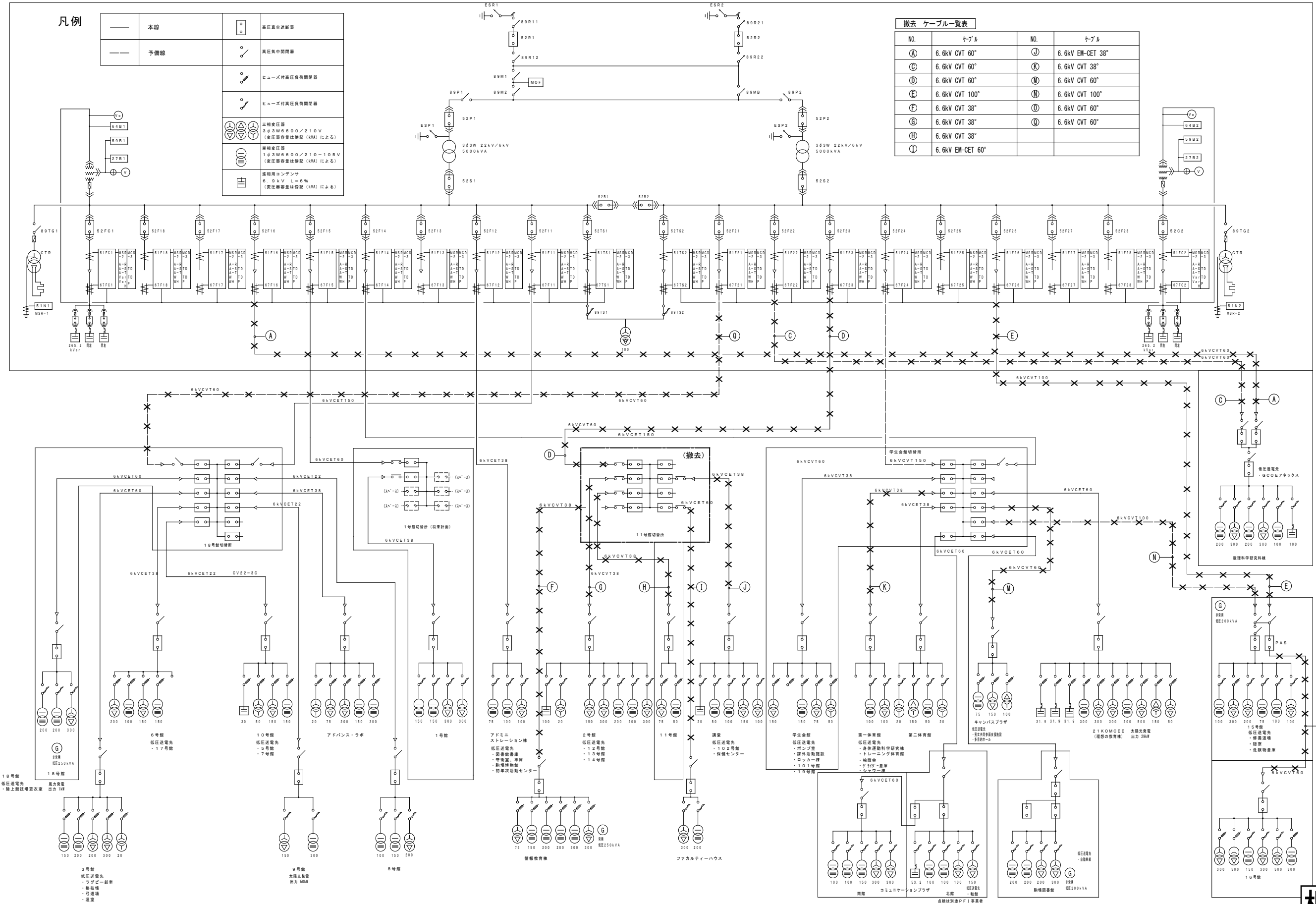
	本線		高圧真空遮断器
	予備線		高圧気中開閉器
			ヒューズ付高圧負荷開閉器
			ヒューズ付高圧負荷開閉器
			三相変圧器 3φ3W6600/210V (変圧器容量は倍配 (kVA) による)
			単相変圧器 1φ3W6600/210-105V (変圧器容量は倍配 (kVA) による)
			高圧用コンデンサ 6.9kV L=6% (変圧器容量は倍配 (kVA) による)

常用線

予備線

撤去 ケーブル一覧表

NO.	ケーブル	NO.	ケーブル
A	6.6kV CVT 60°	J	6.6kV EM-CET 38°
C	6.6kV CVT 60°	K	6.6kV CVT 38°
D	6.6kV CVT 60°	M	6.6kV CVT 60°
E	6.6kV CVT 100°	N	6.6kV CVT 100°
F	6.6kV CVT 38°	U	6.6kV CVT 60°
G	6.6kV CVT 38°	Q	6.6kV CVT 60°
H	6.6kV CVT 38°		
I	6.6kV EM-CET 60°		



(注記) —×—×—×— 撤去を示す。

概要図

共通事項

業務名称

東京大学(駒場Ⅰ)特別高圧受変電設備更新(設備)設計業務
(高圧切替所更新等) (実施設計)



株式会社 総合設計計画
一級建築士事務所(都)第12961号
一級建築士第364242号 佐藤 勲

印

工事名称

東京大学(駒場Ⅰ)基幹整備(1号館切替所等)工事

図面名称

(改修前) 特別高圧・高圧系統図



施設部長

環境課

縮尺

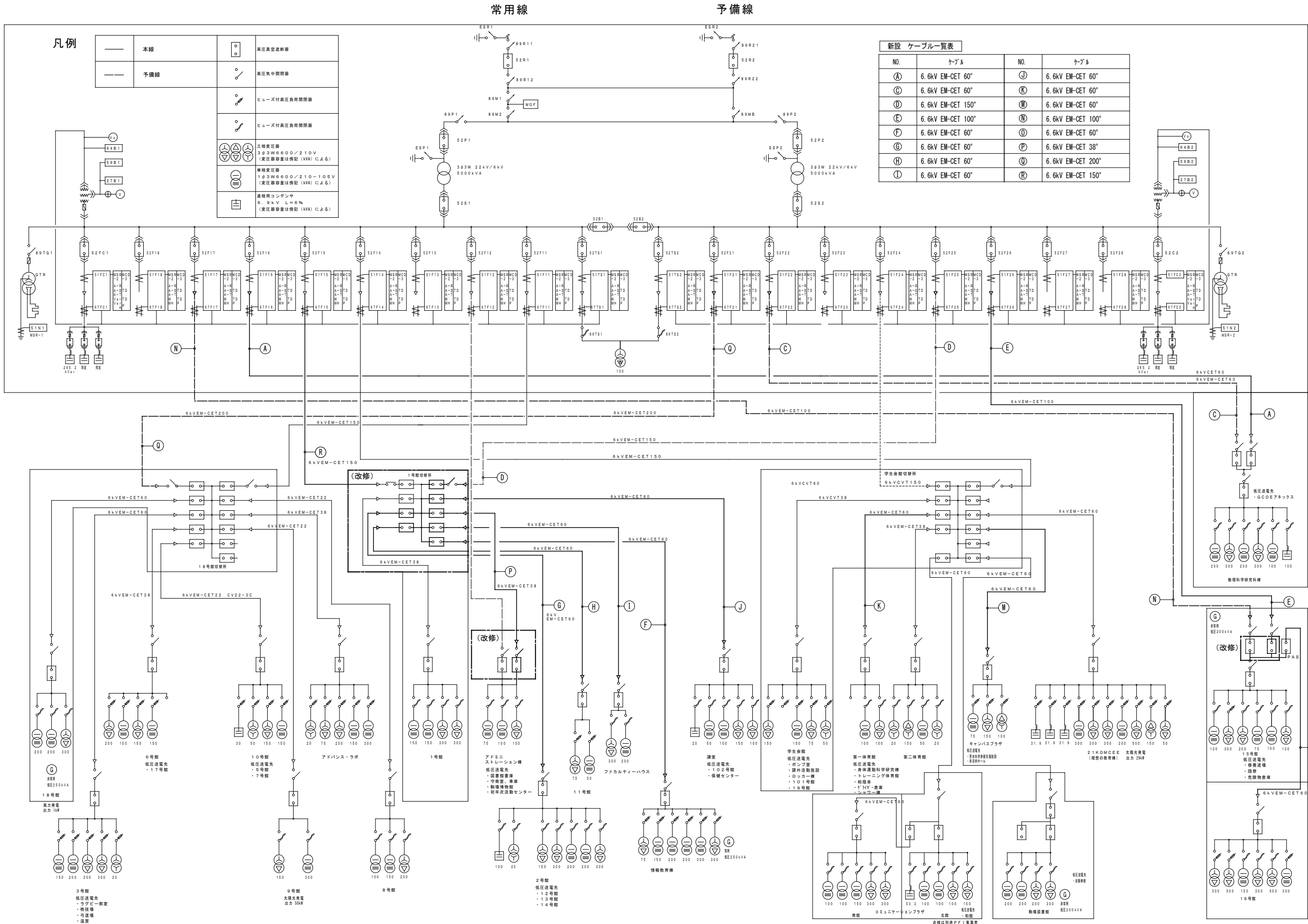
A1: NS
A3: NS

年度

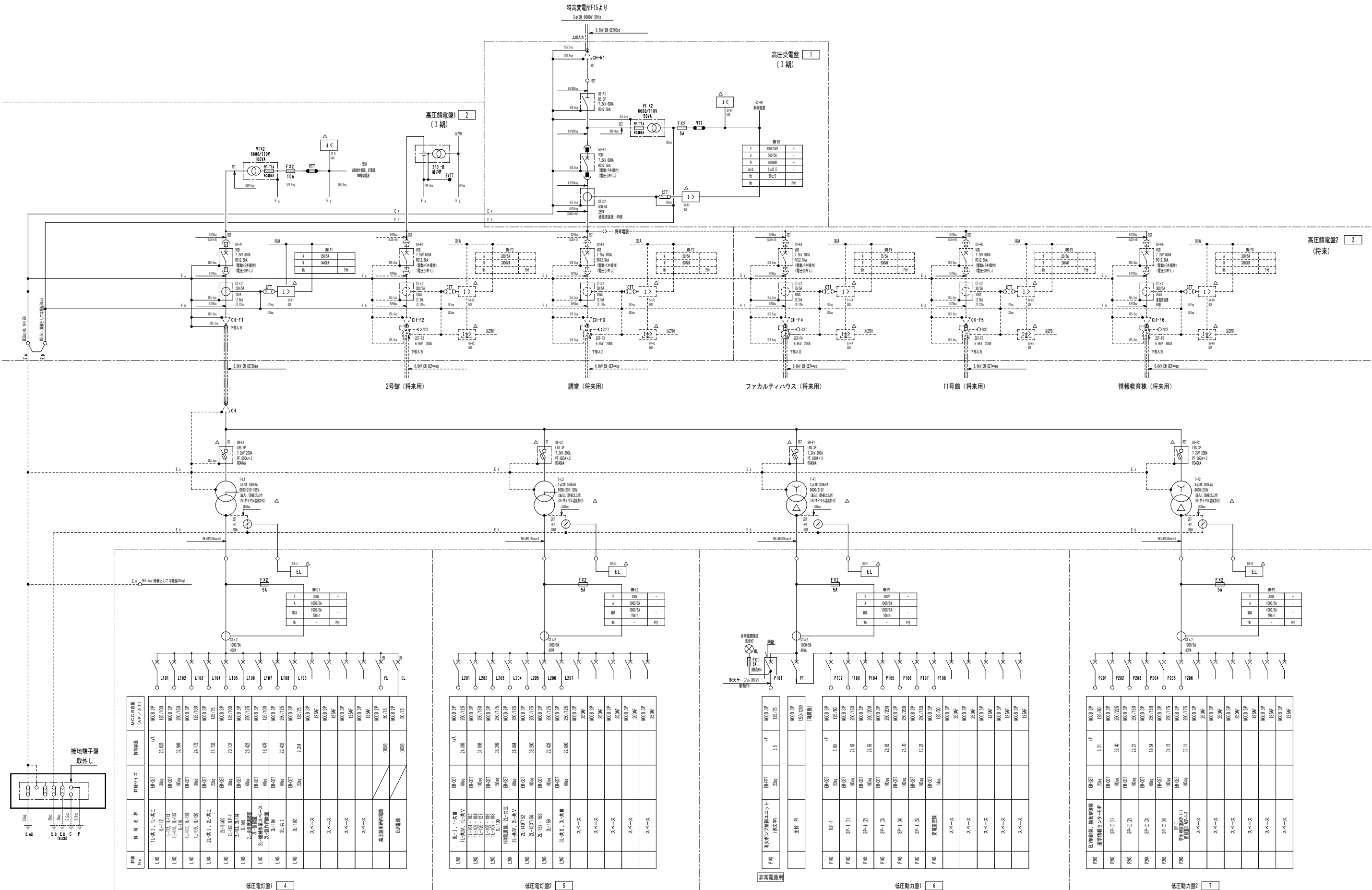
R 8

図面番号

E-03

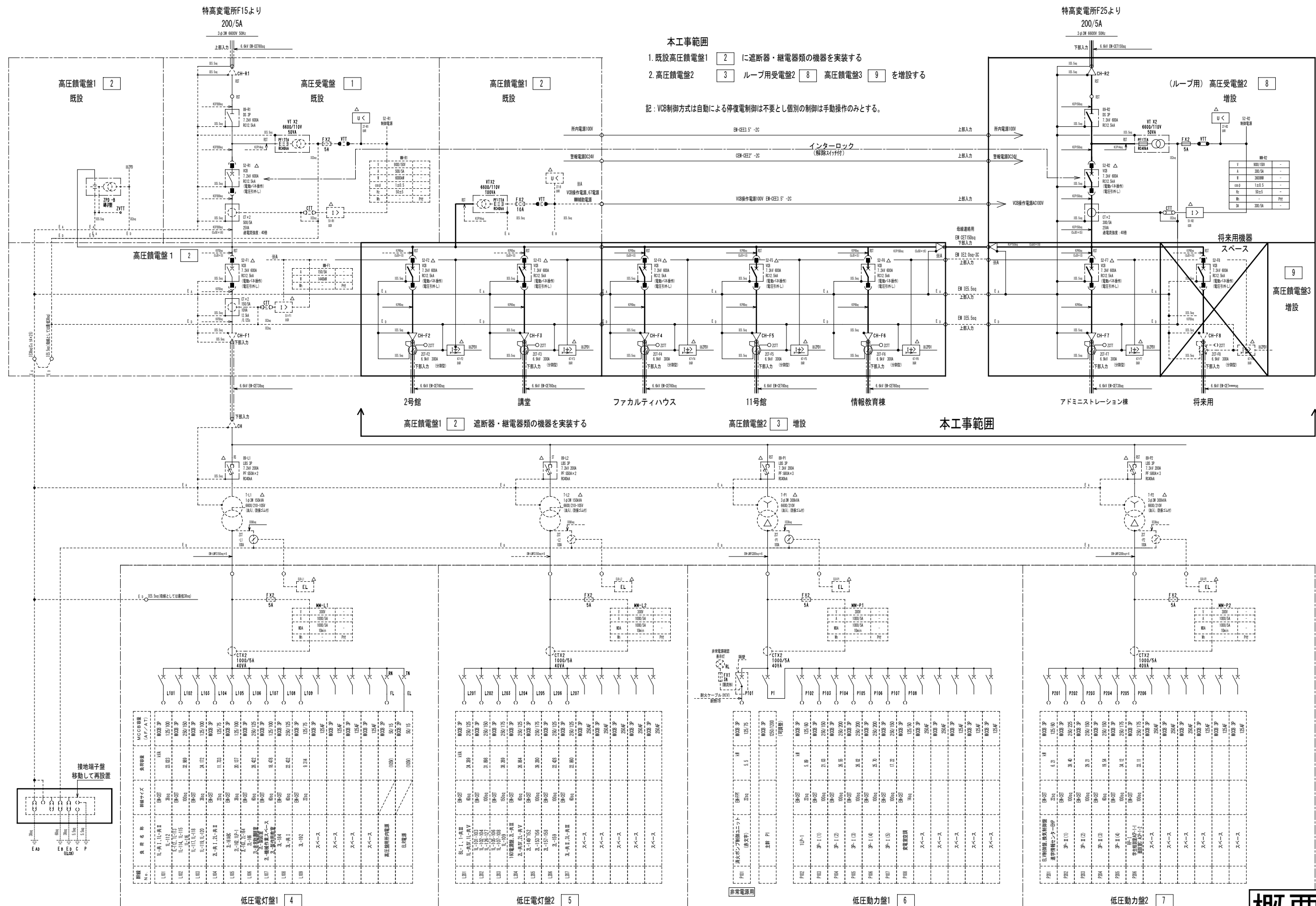


概要図

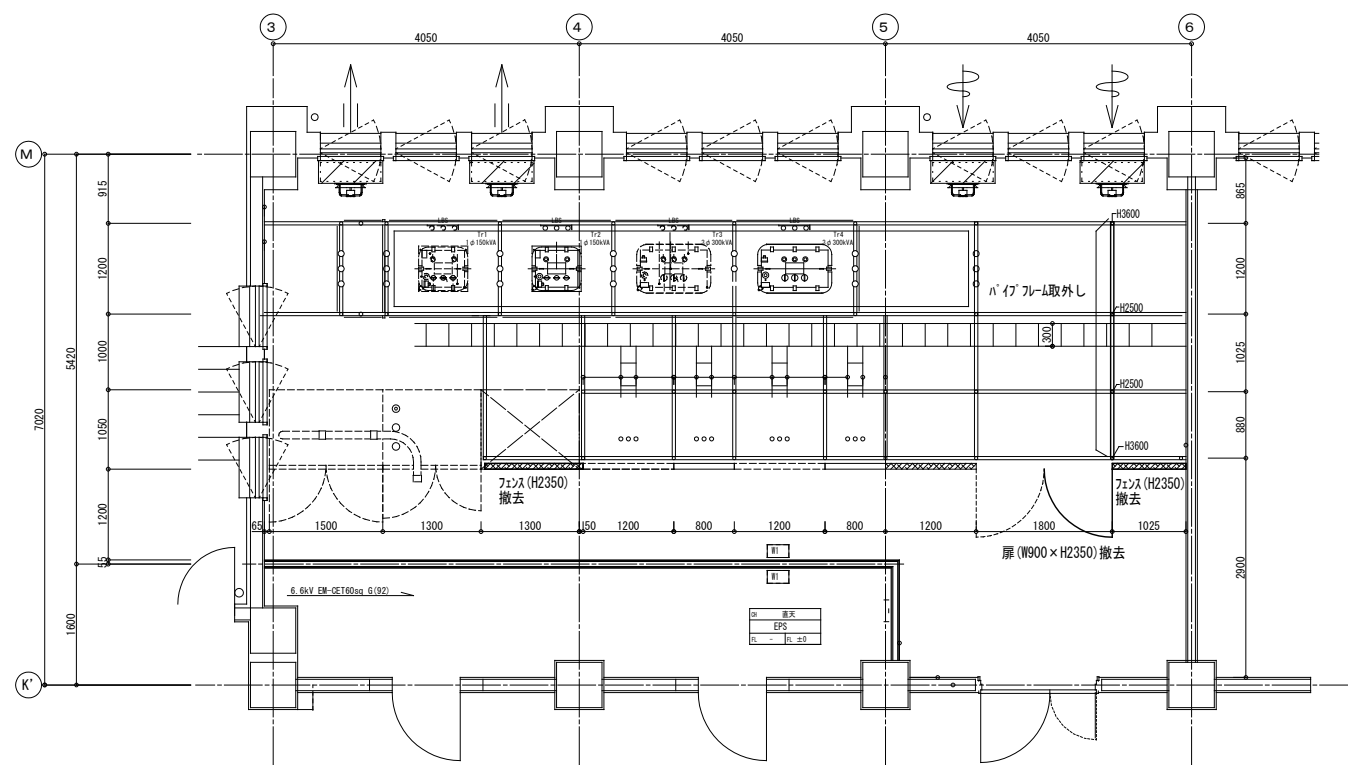


概要図

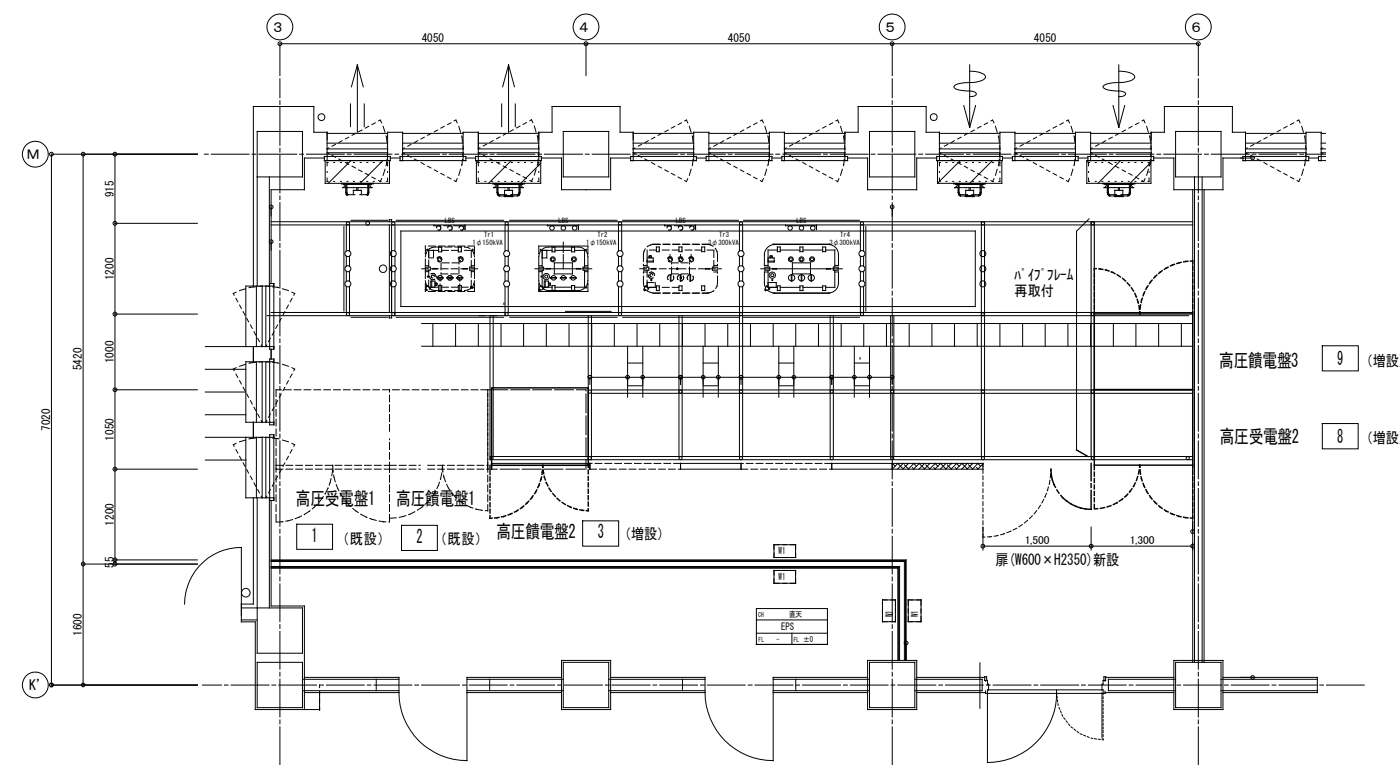
共通事項	業務名称		工事名称		施設部長 環境課		
	東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務 （高圧切替所更新等）（実施設計）		東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事				
	 株式会社 総合設計計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲		印	図面名称	縮尺	年度	図面番号
				（改修前）1号館切替所・1号館電気室 単線結線図	A1：NS A3：NS	R 8	E-05



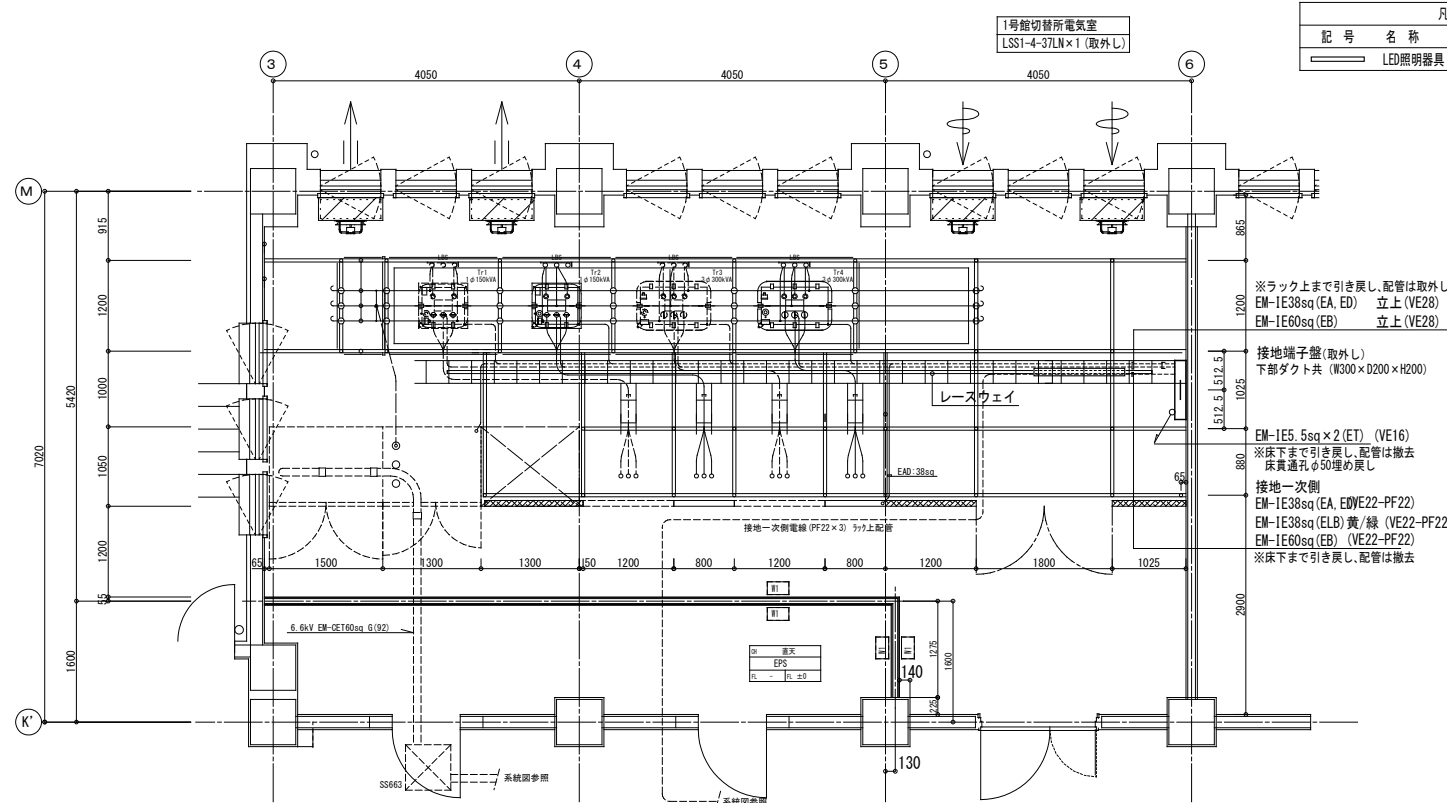
概要図



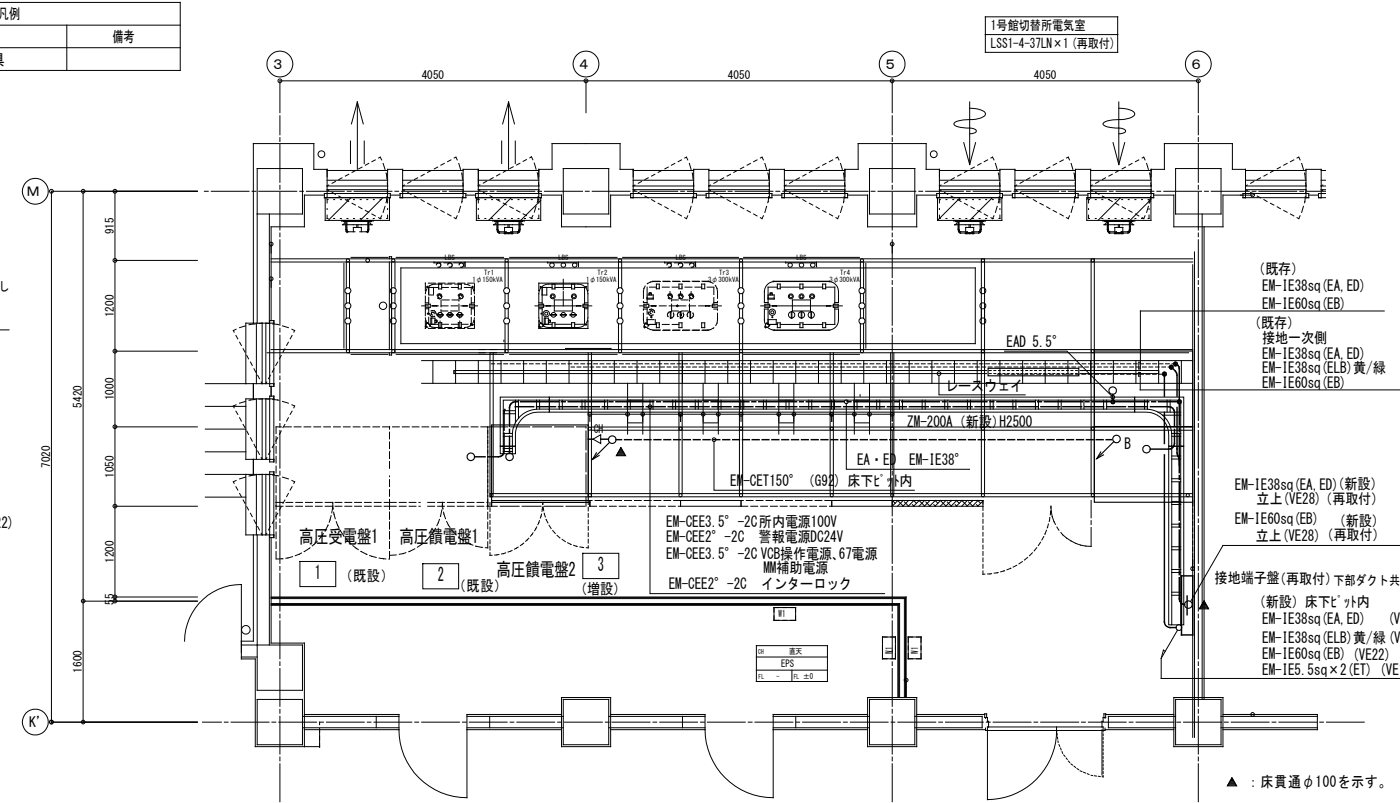
(改修前) 1号館切替所・1号館 電気室機器配置図



(改修後) 1号館切替所・1号館 電気室機器配置図





(改修前) 1号館切替所・1号館 電気室配線図

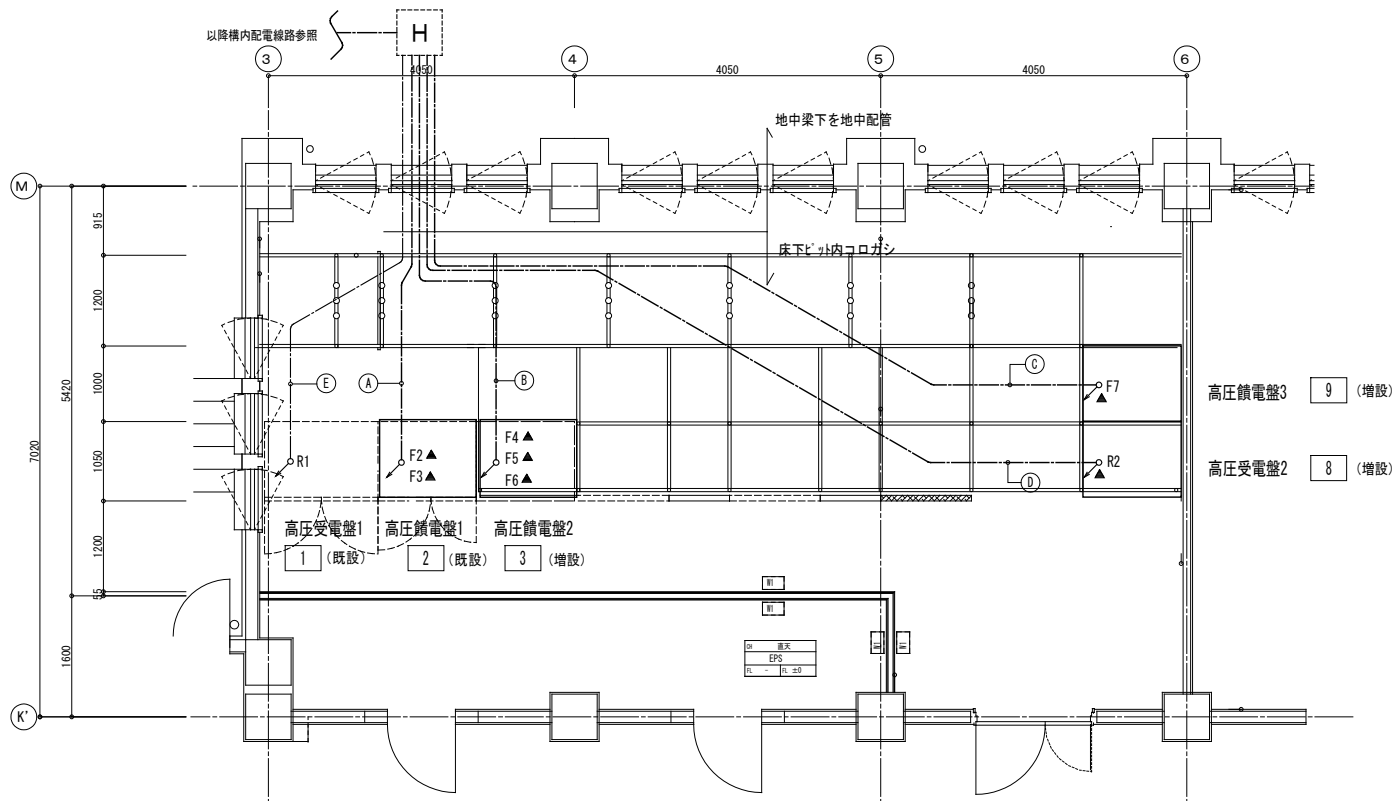


(改修後) 1号館切替所・1号館 電気室配線図

▲ : 床貫通φ100を示す。

概要図

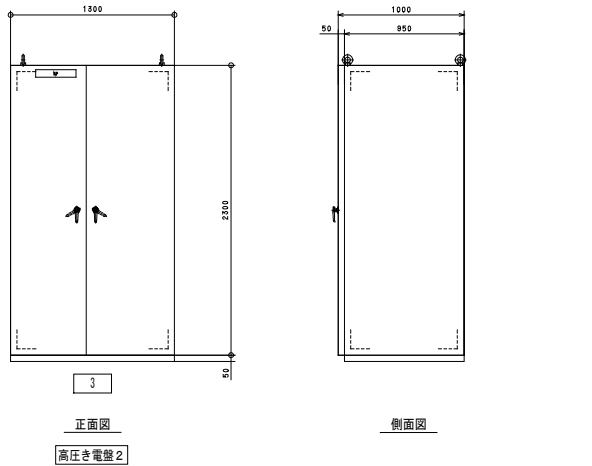
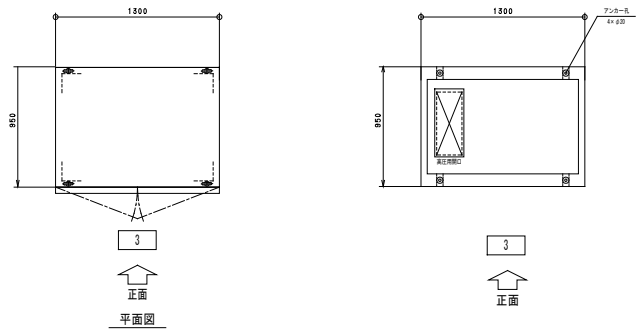
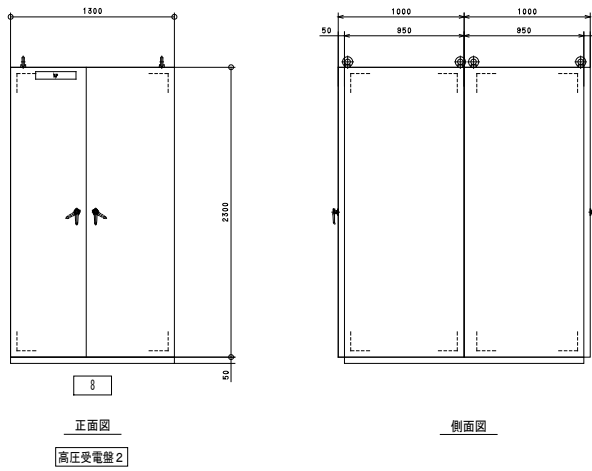
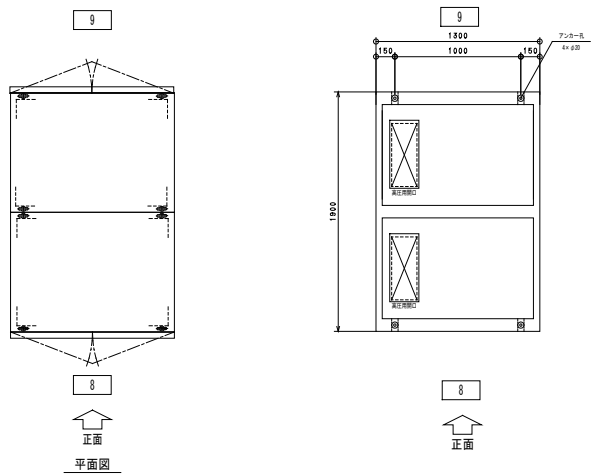
共通事項	業務名称 東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務 （高圧切替所更新等）（実施設計）	工事名称 東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事	 施設部長 環境課			
	 株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 聡	印 。 。 。	図面名称 （改修前・改修後）1号館切替所・1号館電気室機器配置・配線図	縮尺 A1：1/50 A3：1/100	年度 R8	図面番号 E-07



▲ : 床貫通φ100を示す。

(改修後) 1号館切替所・1号館電気室 幹線1階配線図 S=1/50

新設 ケーブル一覧表					
NO.	行先	フィード-NO.	ケーブル	保護管	
A	2号館	5 2 F 2	6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)	床下ビット内コロガシ
	講堂	5 2 F 3	6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)	床下ビット内コロガシ
B	ファカルティハウス	5 2 F 4	6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)	床下ビット内コロガシ
	11号館	5 2 F 5	6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)	床下ビット内コロガシ
C	情報教育棟	5 2 F 6	6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)	床下ビット内コロガシ
	アドミニストレーション棟	5 2 F 7	6. 6kV EM-CET 38°	FEP(80)	床下ビット内コロガシ
D	予備	5 2 F 8	—	FEP(80)×2 ・FEP(100)	床下ビット内コロガシ
E	特高変電所	5 2 F 2 5	—	6. 6kV EM-CET 150°	FEP(100) 床下ビット内コロガシ
E	特高変電所	5 2 F 1 5	—	6. 6kV EM-CET 150°	FEP(100) 床下ビット内コロガシ



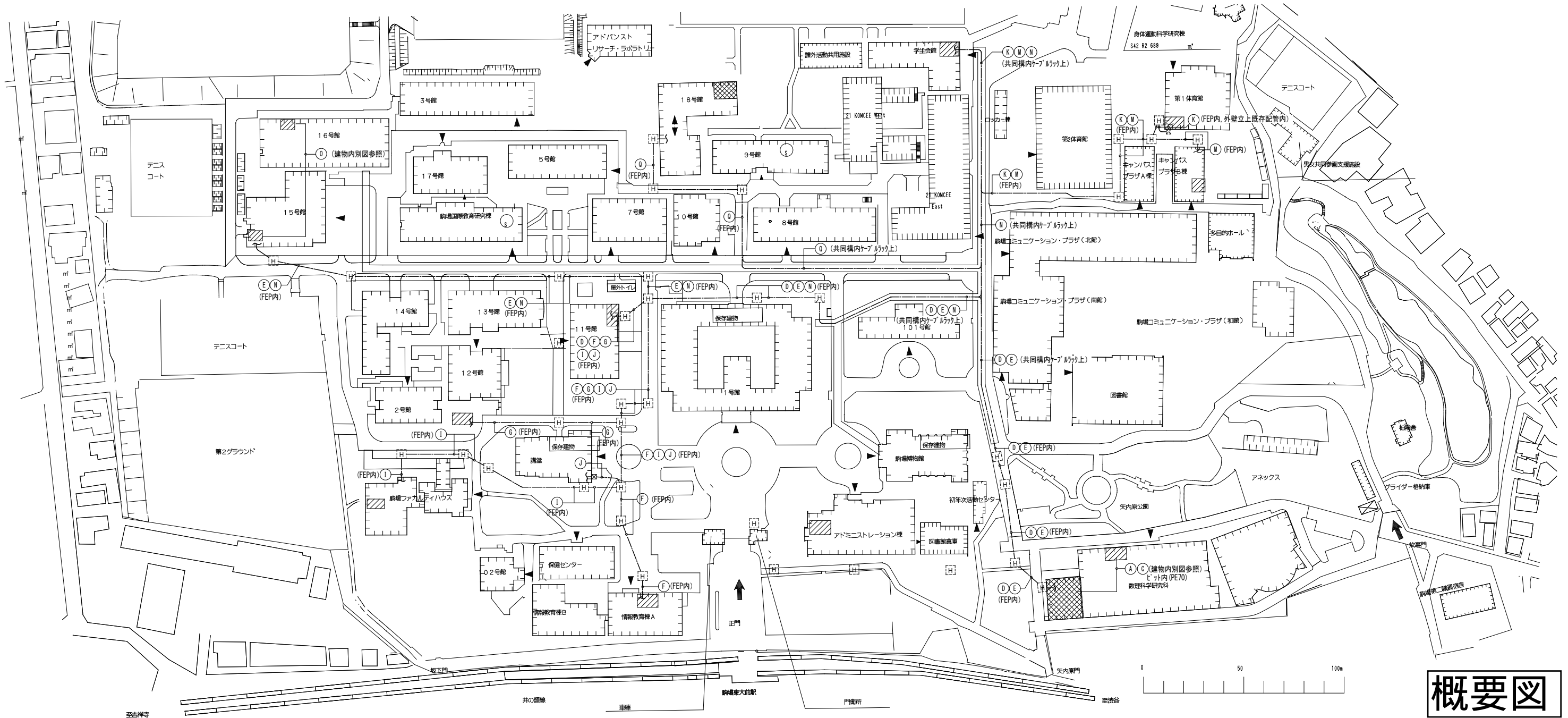
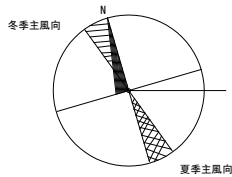
(改修後) 1号館切替所 受変電設備 機器姿図 S=1/30

概要図



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長 環境課		
	東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務 （高圧切替所更新等）（実施設計）		東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事		 東京大学 The University of Tokyo		
	 株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 勲		印	。	。	。	
			図面名称		縮尺	年度	図面番号
			(改修後) 1号館切替所・1号館電気室 幹線 1階配線図 ・ 1号館切替所 受変電設備 機器姿図		A1: 1/50 A3: 1/100	R 8	E-08

撤去 ケーブル一覧表

NO.	自	至	フィード-NO.	ケーブル
①	特高変電所	数理科学研究科棟	52F16	6kV C V T 60
②	特高変電所	数理科学研究科棟	52F22	6kV C V T 60
③	特高変電所	11号館切替所	52F23	6kV C V T 60
④	特高変電所	15号館	52F26	6kV C V T 100
⑤	11号館切替所	情報教育棟		6kV C V T 38
⑥	11号館切替所	2号館		6kV C V T 38
⑦	11号館切替所	11号館		6kV C V T 38
⑧	11号館切替所	ファカルティハウス		6kV E M - C E T 60
⑨	11号館切替所	講堂		6kV E M - C E T 38
⑩	学生会館切替所	第一体育館		6kV C V T 38
⑪	学生会館切替所	キャンパスプラザ		6kV E M - C E T 60
⑫	学生会館切替所	15号館		6kV C V T 100
⑬	15号館	16号館		6kV E M - C E T 60
⑭	特高変電所	18号館	52F21	6kV C V T 60



概要図

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長 環境課			
	東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務 （高圧切替所更新等）（実施設計）		東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事					
	 株式会社 総合設計計画 一級建築士事務所（郵）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 聡		図面名称		縮尺		年度	図面番号
			（改修前）構内配電線路		A1: 1/1000 A3: 1/2000		R 8	E-28

新設 ケーブル一覧表

NO.	自	至	フィード-NO.	ケーブル	保護管
(A)	特高変電所	数理科学研究科棟	5 2 F 1 6	6. 6kV EM-CET 60°	—
(C)	特高変電所	数理科学研究科棟	5 2 F 2 2	6. 6kV EM-CET 60°	—
(D)	特高変電所	1号館切替所	5 2 F 2 5	6. 6kV EM-CET 150°	FEP(100)
(E)	特高変電所	15号館	5 2 F 2 6	6. 6kV EM-CET 100°	FEP(100)
(F)	1号館切替所	情報教育棟		6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)
(G)	1号館切替所	2号館		6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)
(H)	1号館切替所	11号館		6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)
(I)	1号館切替所	ファカルティハウス		6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)
(J)	1号館切替所	講堂		6. 6kV EM-CET 60°	FEP(80)
(K)	学生会館切替所	第一体育館		6. 6kV EM-CET 60°	—
(M)	学生会館切替所	キャンパスプラザ		6. 6kV EM-CET 60°	—
(N)	特高変電所	15号館	5 2 F 1 7	6. 6kV EM-CET 100°	FEP(100)
(O)	15号館	16号館		6. 6kV EM-CET 60°	—
(P)	1号館切替所	アドミニストレーション棟		6. 6kV EM-CET 38°	FEP(80)
(Q)	特高変電所	18号館切替所	5 2 F 2 1	6. 6kV EM-CET 200°	FEP(125)
(R)	特高変電所	1号館切替所	5 2 F 1 5	6. 6kV EM-CET 150°	FEP(100)

凡例	記 号	名 称	備 考
	SS	アースマス	既存
	(H) A	ハンドホール	HZ-9+R8K-600
	(H) B	ハンドホール	1200×1200×H1300中継置付
	◆	新り補修	

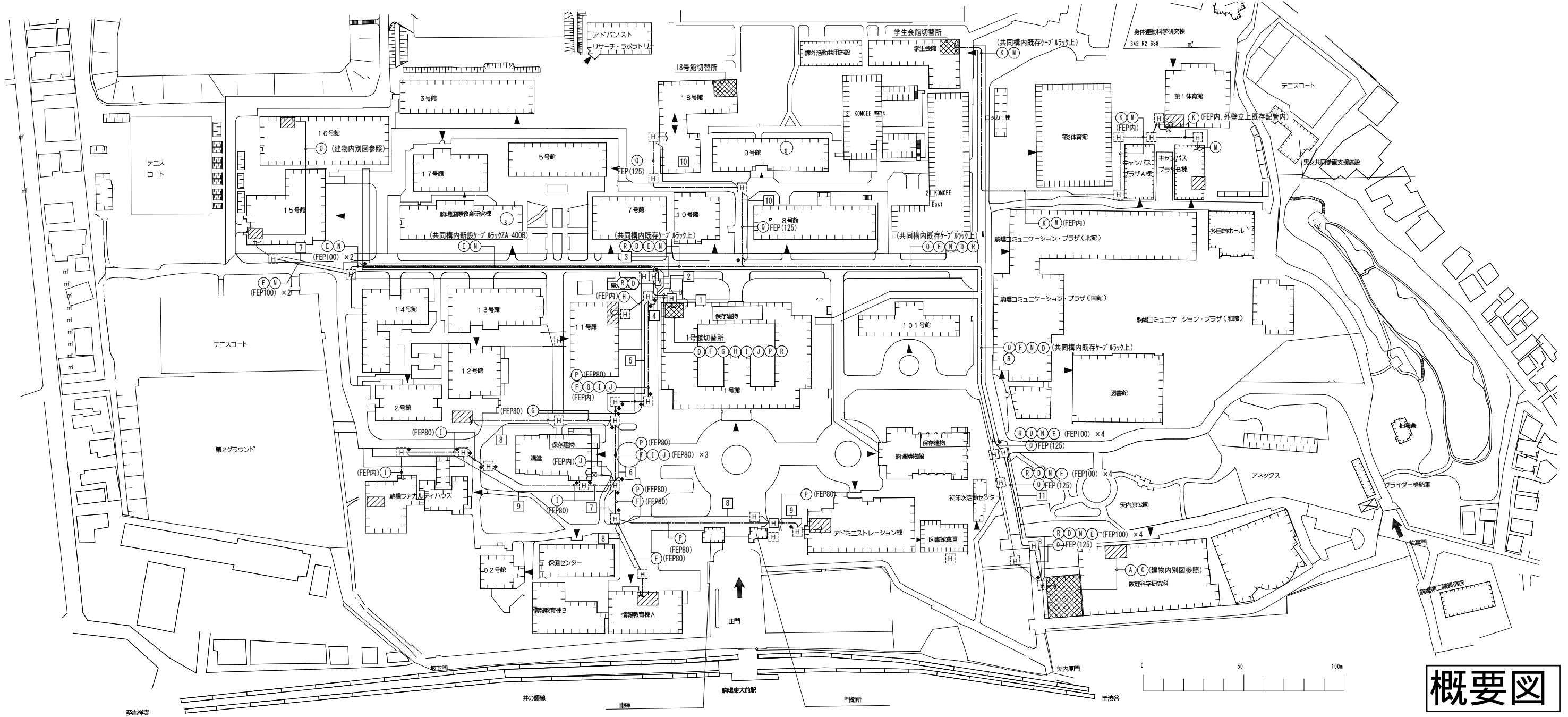
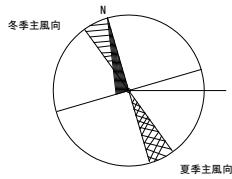
(注記)

1. 6. 6kV EM-CETケーブルは、EEタイプとする。



2. 新り補修は、下記による。

FEP(80) : φ125
FEP(100) : φ150
FEP(125) : φ200

ハンドホール壁厚 : 150mm
共同溝壁厚 : 200mm



概要図

共通事項		業務名称		工事名称		施設部長 環境課		
		東京大学（駒場Ⅰ）特別高圧受変電設備更新（設備）設計業務 （高圧切替所更新等）（実施設計）		東京大学（駒場Ⅰ）基幹整備（1号館切替所等）工事				
		 株式会社 総合設計計画 一級建築士事務所（郵）第12961号 一級建築士第364242号 佐藤 聡		印 。 。 。		図面名称 （改修後）構内配電線路		縮尺 A1：1/1000 A3：1/2000
						年度 R 8		図面番号 E-29